



からく がっく 嘉楽学区

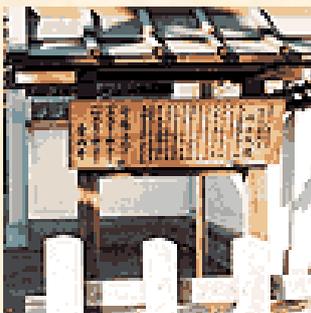


学区の概要

東は智慧光院通、西は千本通、南は一条通、北は五辻通を境界とする面積0.209平方キロメートルの地域です。

中世には、五辻通千本東入辺りに象林寺、景愛寺が建てられていました。この地域の開発はほぼこの時期に始まるといえます。また通っていたと想定される古道は、南北千本通、東西の五辻通と、須磨町通で、須磨町通が現在の今出川通です。千本通は千本閻魔堂への道であり、また須磨町通は、近世に「おまへ通」の異称をもつ、北野社への参道として発達し、しだいに周辺に町が形成されていきました。

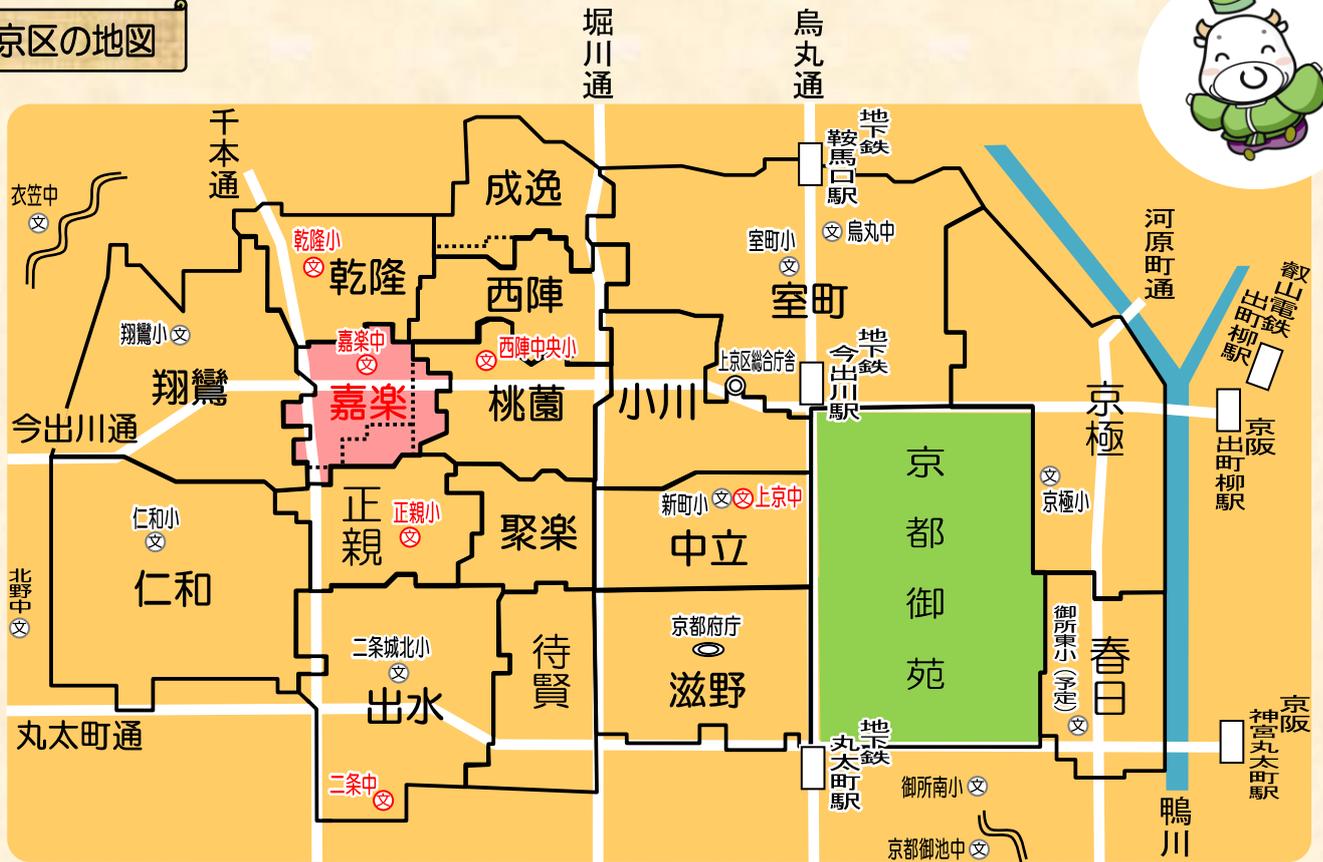
もっともこの地域が町地として発達するのは天正年間（1573～92）以後の事と考えられ、西陣機業の西方への拡大と関連しています。東西の元誓願寺通、笹屋町通は天正年間の開通と伝えられ、般舟院は文禄3年（1594）に伏見から移転してきており、南北の通りである浄福寺通の名称起源となる浄福寺も、元和元年（1615）には現在地に移されていました。そして五辻通は絹織物業者や糸商売の家が軒を並べた大宮通辺りからの続きで須磨町通も絹織屋が多く、この地域一帯は西陣織機業の町としてにぎわいをみせるのです。



般舟院前

笹屋2丁目は、「今織り丁」の異称を持っていますが、笹屋町通も新職の町でした。明治2年の町組改正で、当地区は上京4番組に編成され、明治5年に第7地区、同12年に第7組、同25年に第6学区と名を変え、昭和4年に嘉楽中学の隣に、嘉楽門院の墓があることから嘉楽学区と命名されました。

上京区の地図



学区を代表する団体

嘉楽社会福祉協議会

学区の主な行事

- デイサービス（月1回／第四土曜） ● 配食サービス（月1回／第二土曜）
- 独居の男性むけ料理教室（年1回） ● 春秋のレクリエーション
- 布団クリーニング ● キャンプ ● 嘉楽ワッショ（年1回／11月第一月曜） ● 地藏盆
- 今宮神社の子ども神輿 ● 廃油回収 ● 区民体育祭 ● 避難訓練 ● 安心安全ネットワーク
- 桜井公園清掃

（発行）上京区役所 地域力推進室 まちづくり推進担当
電話 441-5040